



The 23th

ハイブリッド開催

TOHOKU UNIVERSITY OPHTHALMIC RESEARCH and CLINICAL SEMINAR

～未来の眼科を創造する～

開催日時：2023年5月20日(土) 17:00～18:20

開催形式：ハイブリッド開催（現地開催+ZOOMによるリモート配信）

現地開催：江陽グランドホテル 仙台市青葉区本町2丁目3-1 TEL:022-267-5111

一般講演 「アイベータ配合点眼液の臨床効果について」 千寿製薬株式会社 木戸誠二

世話人代表 ご挨拶 (17:05～)

中澤 徹 先生(東北大学眼科 主任教授)

医局のビジョン (17:05～17:35)

発表：中澤 徹 先生(東北大学眼科 主任教授)

医局活動報告 (17:35～17:50)

座長：國方 彦志 先生(東北大学病院 特命教授)

報告：未定 (東北大学眼科 医員)

特別講演 (17:50～18:20)

座長：中澤 徹 先生(東北大学眼科 主任教授)

演者：西口 康二 先生(名古屋大学眼科 教授)

演題：『眼科先端医療の探求と放浪キャリアのお話』

ドラマの影響か漫画の読みすぎかは定かではないが、医学生の間から難治性疾患に対する「先端的医療の開発」に憧れ、それをキャリアの目標に掲げていた。その後の初期研修を経て、名古屋大学眼科入局1年後の2000年には米国に臨床留学し、将来は遺伝性網膜ジストロフィーを対象疾患として治療開発を行うことまではすんなり決まった。しかし、研究人生を賭けて没頭できるほど将来性のある治療アプローチがなかなか見つからず、帰国後はしばらく迷走した。そんな中、海外で2008年に遺伝性網膜ジストロフィーの将来を左右するブレイクスルーが立て続けに報告され衝撃を受けた。次世代シーケンスの臨床応用と網膜遺伝子治療の開発である。二度とは訪れないクリティカルモーメントにおいて、日本にそれらの技術が入ってくるのをプランなく待ち続けることはあまりにも危険に思えた。そこで、思い切って同年には名古屋大学眼科に辞表を出し、2011年には片道切符を持ってそれらの技術を求めて再び海外に出て行った。本講演では、アカデミックな欲望に流されつつも趣味を大いに楽しみながら歩んできたこれまでの幸運ともいえる放浪人生について紹介したい。

TORCの会

■代表世話人

中澤 徹 先生(東北大学)

■世話人

加藤 圭一 先生(かとう眼科)

國方 彦志 先生(東北大学)

久保田 久世 先生(東北公済病院)

志村 雅彦先生(東京医科大学八王子医療センター)

野呂 充 先生(仙台医療センター)

横倉 俊二 先生(仙台市立病院) 50音順

■共催

TORCの会

千寿製薬株式会社

次回予告/第24回TORCの会

日程：未定

会場：予定/江陽グランドホテル

参加方法

①裏面の参加申込書もしくはメールにて参加の申し込みをお願いします

*メールアドレスは必ずご記載をください

②Web参加ご希望の方はご視聴用URLをメールにてお送りさせていただきます

※下記の要項にご記入の上、FAXにてお送り下さい。また、e-mailでも受け付けております。

The 23 th
TOHOKU UNIVERSITY OPHTHALMIC
RESEARCH and CLINICAL SEMINAR

～未来の眼科を創造する～

Hybrid開催

第23回TORCの会に参加を申し込みます。

2023年5月20日(土)17:00～18:20

【参加資格】初期研修医/医学部生/関連病院の医療従事者/東北大学同窓会役員

【申込締切】2023年5月12日(金)17:00迄

ご所属 () 年生 ※医学部の方は学年もご記載ください

ご氏名 連絡先電話番号 メールアドレス

ご希望の参加方法に☑をお願いします。

現地参加 (江陽グランドホテル) Web参加

TORC係へのご連絡や申込みは、下記でも受け付けております。

≪東北大学眼科医局≫教育担当または医局秘書まで 022-717-7297 (医局直通) eye@oph.med.tohoku.ac.jp

★上記のアドレスを直接ご入力いただくか、
右記の2次元コードを読み取ってください。



※参加申込書にご記入を頂きました氏名や所属、連絡先といった個人情報、今回の募集目的以外には利用しません。
ご安心の上お申し込みください。

～お知らせ～

東北大学眼科のFacebook, Instagramに日々の活動を更新をしております。

右に記載の2次元コードよりご覧いただけます。

ぜひ、一度アクセスを頂き、ご興味があればフォローをしてください。

東北大学眼科
Instagram



OPHTHALMOLOGY.TOHOKUUNIVERSITY

東北大学眼科
Facebook

